

夜空を照らす

光のカーニバル

第22回米代川花火大会



県内では最も早い時期に開催される恒例の「第22回米代川花火大会」が7月14日、米代川河川敷公園を会場に開催されました。当初は13日に開催が予定されていたが、前日までの大雨により順延。この日も、小雨が降る中での花火大会となりましたが、家族連れなどが続々と訪れ、観覧席の河川敷公園のグラウンドや堤防の周囲も見物客で埋まりました。

ファイナーレの「真夏の夜の夢」光の饗宴」と題したスペシャルスターマインの打ち上げが始まると、会場からは拍手と歓声が沸き起こり、見物客は光と音のショーに酔いしれました。

秋田内陸線から見る

「田んぼアート」が見頃を迎えています

5月に地域住民や秋田北鷹高校の生徒、阿仁合小学校の児童たちの協力で作成した田んぼアートが見頃です。この田んぼアートは、稲刈りシーズンまで楽しむことができ、見えるポイントが近くなると、速度を落としたり秋田内陸線の車窓から確認できるのが特徴で、今年のデザインは昨年よりも凝ったものになっています。

市内では「阿仁前田駅」「小湊駅」「阿仁マタギ駅」周辺の3箇所と、仙北市の「羽後太田駅」から「角館駅」間の2箇所で見ることができますので、内陸線に乗って鑑賞しましょう。



▲阿仁前田駅～前田南駅間に見られる「もりよしへようこそ」



▲阿仁マタギ駅から見られる「ツキノワグマ」



▲小湊駅～阿仁合駅間に見られる「秋田美人」



▲小湊駅～阿仁合駅間に見られる「あきた美人ライン」